

## くびき野 NPO サポートセンター 令和 3 年度事業報告

### 事業実施の方針

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ますますニーズが高まっている「フードバンク じょうえつ」や「こどものみかたネット（仮称）」事業を推進。継続的に活動できる資源の確保等を活動環境の整備も進める。
- (2) 社会的に関心の高まっている「子ども」や「災害」等といった各分野の活動を寄付で支援する体制を構築する。

### 重点項目として、

- ①フードバンクじょうえつ
- ②こどものみかたネットワーク
- ③にいがた NPO 基金

### 事業区分

市民の NPO への関心を高める事業	①NPO PRESS 制作
	②上越市市民活動支援
	③くびき野こどものみかたネット
市民の NPO への支援を高める事業	①にいがた NPO 基金
	②災害支援
	③フードバンクじょうえつ
地域に自主・自立した NPO を増やす事業	①NPO 法人設立・運営相談
	②講師派遣
	③協働環境整備
	④印刷機設置
	⑤NPO インキュベーション施設提供
センター運営に関する事業	①会員拡大
	②総会
	③理事会
	④他団体との連携等

## 市民のNPOへの関心を高める事業

### ①NPO PRESS 制作（上越タイムス社との協働事業 継続事業 23年目 達成レベル△）

#### 目標

活動や背景となる社会的課題に対して多くの市民から関心を持ってもらえるように、団体の当事者自身による発信を掲載できるコラム等を拡充していく。また次年度迎える1000号記念に向けて、企画の準備をすすめる。NPO・市民活動の発信を継続していけるように、企業等から支援広告をお願いしていく。

★数値目標 広告訪問件数 300件、年間広告 150万円

#### 報告

年間を通じて重点事業であるフードバンクや子ども食堂といった子どもへの支援や食支援の活動を掲載。NPOの活動だけでなく企業関係者などがそうした活動に協力している様子を紹介した。また令和3年度は重点事業に係り、例年以上に助成金事業を増やしたため、協賛広告の営業活動や実績は減少している。

★数値実績：営業（アプローチ）件数 26件、年間広告料収入 290,400円

## NPO PRESS 掲載記事一覧

（令和3年4月～令和4年3月）

月日	TOP	市民活動図鑑、トピックス ほか	連載	
4	5	インタビュー「春～新年度スタートに向けて～」（チャールズ・ストラットンさん）	・書き損じはがきと使用済み切手寄贈（公孫会高田支部）	しっぽのなかま上越、ひとサボ
	19	寄稿「春～新年度スタートに向けて～」（中條美奈子さん）	・フードパントリーボランティア募集 ・上越名家ネットワーク設立記念イベント告知	KDL
	26	寄稿「春～新年度スタートに向けて～」（岸田罔昭さん）	・5月16日に上越名家一斉公開（上越名家ネットワーク）	おりづる、のうごち
5	3	にいがたNPO基金第9回助成プログラム 県内7団体へ助成決定	・認定こども園「森のようちえん」お祝い会（緑とくらしの学校） ・第4回フードパントリーを4月29日に開催（フードバンクじょうえつ、あいあう食堂）	ひとさぼ
	17	スゲ細工資料館プレオープン（平丸スゲ細工保存会）	・にいがた旬塾「食と農×地域づくり」参加者募集 ・NPO基金第8回助成報告（すまいる桜援団、教員サポートSmileういんず）	しっぽのなかま上越、KDL
	24	くびき野こどものみかたネットワーク団体交流会（くびき野NPOサポートセンター）	・フードパントリーボランティア募集 ・NPO基金第8回助成報告（村上ohanaネット）	のうごち
	31	第5回フードパントリー in 上越開催（フードバンクじょうえつ）	・企業に広がるフードバンク支援（JA共済新潟、新潟県労働金庫、大和ハウス工業新潟工場） ・こどものみかたねっとつうしん（糸魚川こども食堂）	おりづる
6	7	早朝海岸清掃市民630名参加（上越ブラネット）	・こどものみかたつうしん（キッズスマイル） ・定期演奏会告知（上越市民吹奏楽団）	ひとさぼつうしん
	21	令和3年度通常総会報告（くびき野NPOサポートセンター）	・上越名家サポーターズクラブイベント告知（上越名家ネットワーク） ・こどものみかたネットつうしん（青海こども食堂～そよかぜ～）	
	28	NPO等助成助成先決定（新潟ろうきん福祉財団）	・あそびば上越2021告知（NPO法人緑とくらしの学校） ・「SNS」リモートトーク付きドキュメンタリー映画上映告知（高田世界館）	のうごち、おりづる
7	5	スゲ細工を地元小学生が見学（平丸スゲ細工保存会）	・こどものみかたネットつうしん（CAP・じょうえつ） ・フードパントリー開催（糸魚川・直江津地域）	しっぽのなかま上越
	19	子どもに無料ヘアカット（京美容室×フードバンクじょうえつ）	・こどものみかたネットつうしん（あいあう食堂実行委員会）	ひとさぼ、KDL

7	26	夏休み子どもたちの食事を応援、衛生用品初配布 (フードバンクじょうえつ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「みかたMAP(リーフレット)」完成(こどものみかたネットワーク)</li> <li>・地域食堂「あぐりコミュニティ食堂」参加者募集(あるん畑)</li> </ul>	しっぽのなかま上越、KDL
8	2	夏休みイベント特集(街なか映画館再生委員会、高田警女の文化を保存・発信する会、大潟水と森公園、五智公園を育てる会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデア交換会「Boiled Egg」参加者募集(かしわざき市民活動センター「まちから」)</li> <li>・にいがたNPOカレッジ2021参加者募集(新潟NPO協会)</li> </ul>	おりづる
	9	地域食堂「あぐりコミュニティ食堂」初開催 (JAえちご上越あるん畑)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもみかたネットつうしん(のうごこち~だれでも食堂~)</li> <li>・作品の売上金をフードバンクへ寄付(高校生の横田光希さん)</li> <li>・空気清浄機の支援について(公益財団法人JKA)</li> <li>・コンビニでフードドライブ(ファミリーマート五貫野店)</li> </ul>	KDL
	23	豪雨災害や水害に備えて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちに移動式あそび場(ゆーとびあ d e 緑日)</li> </ul>	ひとさぼ
	30	自然の中で秋を感じよう(大潟水と森公園) 自分らしい子育てを見つけよう (上越市子どもセンター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業やボランティアに支えられて「第7回フードパントリー」(JA共済連新潟、京美容室、社会福祉法人糸魚川市社会福祉協議会、東北発電工業株式会社上越火力建設事業所、吉野家、県立新井高等学校社会科クラブ、上越地区労協)</li> </ul>	
9	6	フードパントリー緊急開催 (フードバンクじょうえつ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さをり作品を展示(坂井亮円個展)</li> <li>・直江津に卵かけご飯のお店(たまごのめぐみ)</li> </ul>	のうごこち、KDL
	20	寄稿「防災月間に寄せて」(桑原直樹さん)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県自治活動賞募集中</li> <li>・お米寄付(新潟クボタ)、災害備蓄品寄付(平安セレモニー)</li> </ul>	ひとさぼ
	27	寄稿「防災月間に寄せて」(会田理恵子さん)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広がる食品支援(糸魚川ライオンズクラブ、生活協同組合コープにいがた上越センター)</li> <li>・糸魚川と妙高で秋のお米10キロパントリー開催</li> <li>・新潟県自治活動賞募集中</li> </ul>	おりづる
10	4	寄稿「ウィズコロナ×NPO・市民活動」 (小林淳さん)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警女にふれる秋の一日に(高田警女の文化を保存・発信する会)</li> <li>・SDGsの一步を体験しよう(上越青年会議所)</li> </ul>	KDL
	18	地域の子育て応援したい人募集 (上越市ファミリーサポートセンター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もしもの時の備えを(災害ボランティア支援者養成講座)</li> <li>・フードパントリーボランティア募集(フードバンクじょうえつ)</li> <li>・市民セクター全国会議オンラインで11月26日、27日初開催(日本NPOセンター)</li> </ul>	ひとさぼ
	25	近場で楽しむ秋のひとつ (上越名家一斉公開、新井吹奏楽団定期演奏会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの虐待防止を考えるフォーラム11月に開催(マミーズ・ネット事例発表)</li> <li>・介助運搬車特許取得(日本防災用品技術研究協会)</li> <li>・児童にマジック伝授(上越マジッククラブ)</li> <li>・「みかたひろば」でほっと一息(フードバンクじょうえつ)</li> </ul>	おりづる
11	1	上越市より市民活動団体も表彰(上越市表彰)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元野菜で栄養満点(あぐりコミュニティ食堂)</li> <li>・子どもたちに安心を(CAPじょうえつ)</li> <li>・新米の新米地域に役立てて(JAえちごじょうえつ)</li> <li>・SDGsイベントに多くの家族連れ(上越青年会議所)</li> </ul>	
	8	子どもの貧困や孤立考える設立フォーラム参加者募集(くびき野こどものみかたネットワーク)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民セクター全国会議、高田世界館でのセッション参加者募集(NPO法人日本NPOセンター)</li> <li>・子どもの学習格差解消ヘクラファン挑戦中(NPO法人キッズスマイル)</li> </ul>	KDL
	22	お米で安心届けるお手伝い (JAえちご上越女性部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設立フォーラム参加者募集(くびき野こどものみかたネットワーク)</li> <li>・災害時外国人支援研修参加者募集(上越国際交流協会)</li> </ul>	のうごこち、ひとさぼ
	29	市民セクター全国会議2021 つながることで共生の実現へ~上越からも発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦のつどい参加者募集(ふぁみりり)</li> <li>・第9回フードパントリーを上越と妙高で開催(フードバンクじょうえつ)</li> </ul>	
12	6	空き家BASEに子育て拠点 (NPO法人はっぴーはーと)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害支援コーディネーター養成講座参加者募集(新潟県社会福祉協議会)</li> <li>・「飢餓をゼロに」小学生お米寄付(稲田小5年生)</li> </ul>	しっぽのなかま上越、KDL、おりづる
	20	2021年くびき野地域市民活動ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くびき野こどものみかたネットワーク設立フォーラム開催</li> <li>・妊産婦のつどい開催(ふぁみりり)</li> <li>・困窮支援活動に毛布や衣類寄贈(すずなの会)</li> <li>・企業の社会貢献 福祉団体へお菓子寄贈(明治フォールディングス)</li> </ul>	ひとさぼ

1	10	冬休みの子どもたちを応援フードパントリー開催 ・新米1050キロ寄付（JA青年部） ・絵本や児童書プレゼント（ブックサンタ2021） ・フードドライブ実施し寄贈（損保ジャパン）	・キッズスマイルに県知事賞（新潟県自治活動賞） ・ゲートキーパー入門講座参加者募集（NPOさんじょう）	のうごこち
	17	災害支援コーディネーター養成研修開催	・ケーキ3000個届ける（新潟県フードバンク連絡協議会）	KDL、のうごこち
	24	越後妻有2022冬スノーフート開催 （越後妻有里山協働機構「大地の芸術祭」）	・第10回フードパントリー開催（おもちゃやお菓子配布） ・国際ソロブチミスト上越が食品寄贈	ひとさぼ
	31	くびき野こどものみかたネットワーク 設立1年を振り返る	・オンラインセミナーや助成金募集の紹介 ・多世代交流型の子ども食堂開設（三和ふれあい食堂）	おりづる
2	7	新潟NPO基金第10回助成募集開始	・オンラインファシリのスキル学ぶ （中間支援組織スタッフ研修会） ・上越市をインスタで発信（上越JC上越の魅力発信委員会） ・野菜パントリー開催（JAえちご上越頭北支店とコラボ）	ひとさぼ
	21	児童主体でフードドライブ開催 （上越市立南川小学校5年生）	・新潟NPO基金第10回助成募集中 ・CAPおとなワークショップ（CAP・じょうえつ） ・2月のフードバンクの取り組み紹介	KDL
	28	助成金情報	・災害支援コーディネーター養成研修上級編開催 （新潟県社会福祉協議会） ・第11回フードパントリーin上越開催 ・さくら応援企画実施（あいあう食堂実行委員会）	
3	7	あぐりコミュニティ食堂開催 （農産物直売所旬菜交流館あるん畑利用組合）	・「がんサボ喫茶とまり木」出版紹介 ・3月フードパントリーボランティア募集	ひとさぼ、しっぽのなかま 上越
	21	第12回フードパントリーin上越開催 （フードバンクじょうえつ）	・NPO等地域活動団体助成募集（新潟ろうきん福祉財団） ・上越名家クリーンナップ参加者募集（上越青年会議所） ・公園サポーター募集（大潟水と森公園事務所）	KDL
	28	新潟NPO基金第9回助成金活用報告 （みらいびらきlabo） （学びスペースあうるの森） （桂公園こどもランド）	・上越でアクティブスポーツを体験しよう （上越アクティブスポーツ協会×フードバンクじょうえつ） ・第4回フードパントリーin糸川開催 （フードバンクじょうえつ）	おりづる

## ②上越市市民活動支援（上越市受託事業 継続事業 20年目 達成レベル○）

### 目標

ボランティア相談及びコーディネート、ボランティアニーズ調査を実施。その他、NPO・ボランティアセンター団体登録に付随する管理を行う。社会活動参加促進のためのサイト「hand shake」等も活用し、ボランティア活動に関する最新情報を提供する。

★数値目標：ボランティア相談・コーディネート 400件

### 報告

窓口担当スタッフを配置し、コーディネート業務を実施。社会活動参加促進のためのサイト「hand shake」でもNPOのイベントや活動情報、NPO向け助成金情報などの発信を実施した。

また「hand shake」については開設して10年が経ち、システムの老朽化（スマホ未対応等）しているため、サイトリニューアルに向け、上越市担当課と協議を進めた。

★数値実績：ボランティアコーディネート 344件  
hand shake 訪問者 23,770人

### ③くびき野こどものみかたネットワーク（継続事業 2年目 達成レベル○）

#### 目標

地域の子ども食堂や子どもの育ちや生活をサポートする団体の情報を掲載したリーフレットを制作。また設立フォーラムを開催し、行政や企業等多様なセクターを巻き込む機会をつくる。  
★数値目標：団体交流会（2回）、広報（リーフレットの配布）、設立フォーラム

#### 報告

子どもたちが安心安全に過ごせる地域を目指し、くびき野地域の子ども食堂や子どもの育ちや生活を支える活動への支援や連携機会の創出、子どもや地域住民への情報発信、地域や企業等多様なセクターを巻き込む機会づくりを行った。

#### 【主催活動】

- ・5月16日／団体交流会開催（6団体9名参加）
- ・7月／くびき野こどものみかたMAP（団体情報を掲載したリーフレット）発行、上越市・糸魚川市・妙高市の全児童へ配布、MAPと連動したWebサイト開設
- ・12月6日／「くびき野こどものみかたネットワーク」設立フォーラム開催@高田城址公園オーレンプラザ（行政・企業・NPO等から80名参加）
- ・10月からフードパントリーの上越および糸魚川会場で、ひとり親世帯の悩みや不安を子育て支援や各種制度に精通した専門家に相談できる「みかたひろば」を開催。



#### 【連携・コーディネート】

- ・子ども無料ヘアカット（京美容室とのコラボレーションで7月から毎月開催。子ども90名）
- ・あぐりコミュニティ食堂（JAえちご上越あるるん畑と協力、7月から2月まで開催）
- ・子ども食堂へのお菓子寄贈（新潟県異業種交流センター協賛、5団体、子ども220名に配布）
- ・「地元で遊ぼう！アクティブスポーツ体験」（上越アクティブスポーツ協会とのコラボレーションで3月に開催。10世帯子ども15名が参加）

#### 【学校と連携】※みかたMAPを見た学校や児童からの依頼

- ・上越市立稲田小学校（11月に5年生グループがお米寄贈）
- ・上越市立南川小学校（12月にみかたNWやフードバンクに関する授業実施、2月に児童主体で開催した校内フードドライブで集まった食品を寄贈）

#### 【団体数等】

チャーター団体：8団体（内訳：子ども食堂5団体、学習支援や心の支援2団体、食支援1団体）  
新規設立支援（継続含む）：4団体（子ども食堂）



## 市民の NPO への支援を高める事業

### ①にいがた NPO 基金（継続事業 9 年目 達成レベル◎）

#### 目標

「くびき野ぐるぐるファンド」から地域の基金へ展開して 10 年を迎える。新たに「子ども」や「災害」等といった分野の活動への寄付プログラムを開発し、県内企業や市民に向けファンドレイジングを行う。またこれまで、あしたの新潟県をつくる運動協会が実施してきた「新潟県自治活動賞」を当基金で引き継ぎ、県内の地域づくりの活動を表彰する。

#### 報告

「新潟ろうきん NPO 寄付システム」を中心に寄付募集を行い、今年度は県内で活動する NPO 等へ総額 804,280 円を助成することができた。申請数及び採択数に関しては、例年通りとなった。今年度の特色としては、不登校やひきこもりの支援、居場所づくり等の分野からの申請が目立った。必要性や波及効果等の観点にも配慮しながら 7 団体への採択を決定した。

新たに創設した県内の子ども支援に関わる活動を支える「にいがたこども未来基金」には、新潟県フードバンク連絡協議会との連携による JA 新潟中央会の協力もあり、総額 18,136,769 円の寄付が集まった。県内のフードバンクのほかくびき野地域の子どもの食堂等に助成。

今年度より引き継いだ「新潟県自治活動賞」では、県内 11 団体より応募があり、5 団体を表彰した。

「新潟ろうきん NPO 寄付システム」登録者数：387 件

【第 10 回（2022 年）助成プログラム】募集期間／2 月 14 日～3 月 14 日 選考会／3 月 30 日

助成総額：793,499 円（7 団体）

- ・ A コース（上限 5 万円）※いずれも受付順  
NPO 法人プエルタ・ハル（新潟市）：50,000 円、NPO 法人かたばみの家（上越市）：50,000 円、  
NPO 法人はっぴーはーと（上越市）：50,000 円
- ・ B コース（上限 30 万円）※いずれも受付順  
HELP YOU PROJECT（新潟市）：300,000 円、つばめ地域食堂プロジェクト（燕市）：100,000 円、  
NPO 法人みらいびらき Labo（新潟市）：150,000 円、NPO 法人風小僧（魚沼市）：93,499 円

【にいがたこども未来基金】

- ・ 県内フードバンク助成（協力：新潟県フードバンク連絡協議会）  
助成総額：17,000,000 円（6 団体）  
フードバンクむらかみ（村上市）：950,000 円、フードバンクしばた（新発田市）：2,000,000 円、  
フードバンクにいがた新潟センター（新潟市）：4,750,000 円、フードバンクさど（佐渡市）：1,500,000 円、  
フードバンクかしわざき（柏崎市）：380,000 円、新潟県フードバンク連絡協議会（県域）：7,420,000 円
- ・ くびき野地域子ども食堂助成  
助成総額：250,000 円（5 団体、各 50,000 円）  
あいあう食堂実行委員会（妙高市）、いちょう食堂の会（上越市）、糸魚川こども食堂（糸魚川市）、  
青海こども食堂（糸魚川市）、のうごこち（糸魚川）

【令和 3 年度 新潟県自治活動賞】

NPO 法人キッズスマイル（妙高市）、NPO 法人キズナの森（長岡市）、  
村上地域まちづくり協議会環境整備部会（村上市）、西地区スマイルコミュニティ（見附市）  
まちなかキャンパス長岡栃尾分校（長岡市）

## にいがたNPO基金 令和3年度決算書

2021年4月1日～2022年3月31日

収入の部		支出の部	
項目	決算	項目	決算
にいがたこども未来基金	18,153,269	県内フードバンク活動助成	17,000,000
おまかせ型寄付金	879,200	第10回おまかせ助成（未払金で計上）	793,499
前期繰越金	153,548	くびき野地域子ども食堂助成	250,000
受取利息	58	基金運営経費	1,109,049
当期収入合計	19,186,075	当期支出合計	19,152,548
		次期繰越	33,527
収入合計	19,186,075	支出合計	19,186,075



### ②災害支援（継続事業 10年目 達成レベル○）

目  
標

上越市での「上越市災害ボランティア連携推進会議」をはじめ、東北圏地域づくりコンソーシアム推進協議会の「浪江のこころ通信」の新潟県窓口、県内 21 団体で組織する新潟県災害ボランティア調整会議への参画など、引き続き取り組む。

報  
告

- 「浪江のこころ通信」への協力  
東北圏地域づくりコンソーシアム推進協議会が、福島県浪江町の避難者支援として実施している「浪江のこころ通信」において、新潟県内の取材窓口を担当。
- 上越市災害ボランティア連携推進会議  
上越市社会福祉協議会と上越青年会議所による 3 者で継続的に開催。
- 新潟県災害ボランティア調整会議  
新潟県内 21 団体で組織する会議。「災害支援コーディネーター養成研修」を企画する運営委員を派遣。

### ③フードバンクじょうえつ（継続事業 2年目 達成レベル◎）

#### 目標

地域におけるフードバンク活動への理解を広げ、新たにフードバンクを活用した食品ロス削減に取り組む企業等を増やすことで、集まる食品を増加させる。同時に経済的に困窮している世帯への食品提供を拡充していく。そのための活動基盤となる保管や運搬機能を整備し、取扱いできる食品の種類、量の増加を図っていく。

★数値目標：食品提供 80 機関（延べ）、ひとり親世帯へのフードパントリー1,200 世帯（延べ）

#### 報告

引き続き、新潟県フードバンク連絡協議会の「子どもの未来応援プロジェクト」と連動し、上越、糸魚川、妙高のひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯）の子どものための食品配布（フードパントリー）を実施。地域の JA や企業、団体をはじめ多くの市民から食品や活動資金の寄付をもらい、妙高市の「あいあう食堂」、糸魚川のこども食堂3団体、直江津の「おひさまパントリー」と連携し、延べ約1,800世帯、およそ5,000名への食支援活動を行うことができた。また昨年同様、県協議会の「あしながサンタ X'mas ケーキプロジェクト」に協力し県内2,350世帯にクリスマスケーキを届けた。

生活困窮者支援については、担当する行政窓口（福祉課、地域包括等）や社会福祉協議会とも連携し、食品寄付の受け付けや各機関への食品提供を実施してきた。

★数値実績：食品提供 99 機関（延べ）、ひとり親世帯へのフードパントリー1,800 世帯（延べ）

【フードパントリーin 上越地域】 ●⇒主催 ○⇒連携・食品提供

- 4月29日 上越市市民プラザ 配布世帯数/113世帯
- 5月29日 上越市市民プラザ 配布世帯数/116世帯
- 6月26日 糸魚川市ビーチホールまがたま 配布世帯数/68世帯
- 6月27日 おひさまパントリー（直江津）光明寺 配布世帯数/30世帯
- 7月17日 おひさまパントリー（直江津）光明寺 配布世帯数/30世帯
- 7月23日 上越市市民プラザ 配布世帯数/118世帯
- 8月22日 上越市市民プラザ 配布世帯数/127世帯
- 9月23日 糸魚川市ビーチホールまがたま 配布世帯数/74世帯
- 9月23日 あいあう食堂（妙高）いきいきプラザ 配布世帯数/35世帯
- 9月26日 おひさまパントリー（直江津） 配布世帯数/30世帯
- 10月23日 上越市市民プラザ 配布世帯数/112世帯
- 11月3日 おひさまパントリー（直江津）レインボーセンター 配布世帯数/30世帯
- 11月20日 上越市市民プラザ 配布世帯数/118世帯
- 11月28日 おひさまパントリー（直江津）レインボーセンター 配布世帯数/30世帯
- 12月18日 糸魚川市ビーチホールまがたま 配布世帯数/38世帯
- 12月26日 上越市市民プラザ 配布世帯数/138世帯
- 1月22日 上越市市民プラザ 配布世帯数/109世帯
- 1月23日 おひさまパントリー（直江津）レインボーセンター 配布世帯数/30世帯
- 2月23日 上越市市民プラザ 配布世帯数/112世帯
- 2月27日 おひさまパントリー（直江津）レインボーセンター 配布世帯数/30世帯
- 3月19日 上越市市民プラザ 配布世帯数/112世帯
- 3月26日 おひさまパントリー（直江津）レインボーセンター 配布世帯数/30世帯
- 3月26日 糸魚川市ビーチホールまがたま 配布世帯数/34世帯





## 地域に自主自立した NPO を増やす事業

### ①NPO 設立、運営相談（ 継続事業 24 年目 達成レベル〇 ）

目標

多様な内容の相談に対応できるように、相談スタッフによる情報共有やケース会議を行いながら、支援力を向上させる。

報告

助産師による産前産後支援、妊娠期の家族支援に特化した活動など、新たな活動が生まれている。  
数値実績：相談件数 41 団体 延べ 55 件

### ②講師派遣

#### ●講師派遣

日付	主催・依頼元	内容	担当
7月15日	越後春日山ロータリークラブ	卓話「フードバンクじょうえつの取り組み」	近藤
10月19日	直江津ロータリークラブ	卓話「フードバンクじょうえつの取り組み」	近藤
12月17日	新潟県災害ボランティア調整会議	災害支援コーディネーター養成講座 初級編	新保
2月1日	新潟県災害ボランティア調整会議	災害支援コーディネーター養成講座 中級編	新保
3月17日	JA えちご上越女性部上越支部	「フードバンクじょうえつの取り組みと JA えちご上越の連携」	近藤

### ③協働環境整備（ 継続事業 14 年目 達成レベル〇 ）

目標

日本 NPO センターが隔年で主催している「市民セクター全国会議」がコロナ禍の影響により、オンラインで全国3カ所をつなぎ、開催される。仙台、福岡に加え、上越を「北陸信越会場」として分科会を企画・実施する。

報告

北陸信越会場として、高田世界館からセッションをオンライン配信。人口減少と高齢化が進む地方において、多様なプレイヤーがまちづくりに関わっている状況や市民がそうした活動を支持することで、活動がさらに広がりをみせている事例を紹介。形態にとらわれず、暮らしを大切にしながら地域の魅力に磨きをかけていく姿が世代や立場を超えた共感者を得て、新しいコミュニティを形成している様子を伝えた。

【フォロワーとつくるまち】

11月27日（土）午後4時～午後5時30分

登壇者：

上野迪音（特定非営利活動法人街なか映画館再生委員会／高田世界館 支配人）

屋村靖子（株式会社 tsugihagi blue 代表取締役／波と母船 代表）

屋村祥太（株式会社 tsugihagi blue／長者温泉ゆとり館 番頭）

諸岡龍也（こつぼねの家 宿主）

コーディネーター：

大島誠（認定 NPO 法人くびき野サポートセンター

／認定 NPO 法人日本 NPO センター副代表理事）



#### ④印刷機設置（上越市との協働事業 継続事業 10年目 達成レベル△）

目標

上越市 NPO・ボランティアセンターに市民活動団体が利用できるカラーコピー機を引き続き設置する。  
★数値目標：単色印刷 30,000 枚の利用  
カラー印刷 20,000 枚の利用

報告

新型コロナウイルス感染拡大の影響により印刷の需要が大きく減少した昨年度に比べ、稼働率が上昇し、少しずつ団体の活動が再開してきている様子。ただし未だイベントや大人数での会議などが少ないため、コロナ禍以前に比べると、まだ少ない。  
★数値実績：単色印刷 296,274 枚の利用  
カラー印刷 15,753 枚の利用

#### ⑤NPO インキュベーション施設提供（継続事業 19年目 達成レベル×）

目標

事務所の活用に向け、施設面の整備に加え、窓口代行や他団体の事務局委託等ソフト面の整備を提供していく。

報告

現在、1 団体が入居しているが、他団体にも入居をすすめていく。

### くびき野 NPO サポートセンターの運営に関する事業

#### ①会員拡大

★数値目標：個人会員 80、団体会員 60、企業会員 80  
★数値実績：個人会員 64、団体会員 49、企業会員 71

#### ②総会

6月17日に高田城址公園オーレンプラザ研修室にて開催

#### ③理事会

年4回開催

## 他団体主催の事業、会議への参加ほか

### 委員等の派遣

民間	NPO 法人マミーズ・ネット じょうえつ子育て info 評議会 委員
	上越市市民プラザ全体運営委員会 委員
	社会福祉法人上越市社会福祉協議会 理事
	新潟県共同募金会上越支会 委員
上越市	上越市新年祝賀会実行委員会 委員
	上越市表彰審査会 委員
県内	公益財団法人新潟ろうきん福祉財団 理事、NPO 等助成事業選考委員会 委員
	特定非営利活動法人NPOさんじょう 理事
全国	特定非営利活動法人日本NPOセンター 副代表理事

### 事務局体制

氏名	役職・担当
近藤 尚仁	事務局長
新保 絵梨	主任
吉田 美鶴	上越市NPO・ボランティアセンター
大島 良子	非常勤 上越市NPO・ボランティアセンター NPOプレス
鈴木 弘子	非常勤 経理